THE DOCUMENT COMPANY
FUJI XEROX

ApeosPort-Ⅲ
アペオスポート スリー

C3300 / C2200

フルカラーデジタル複合機

eco products awards 2007
第4回エコプロダクツ大賞
エコプロダクツ部門
経済産業大臣賞受賞

インターネット時代の変化に対応し、新たなるビジネスチャンスを生み出す。

急速に変化し続けるビジネス領域においては、
その変化に対応しうるスピードと質の向上が求められます。
とくに紙文書の扱いは“アナログからデジタルへ、モノクロからカラーへ”という
共有性と発展性が不可欠。これらの課題を解決するために多くの企業はいま、
インターネットを介した仕組みづくりが、急ピッチで進んでいます。
あらゆる業務がネットワークの中で集約される「ユビキタス社会」を目前に、
富士ゼロックスのApeosPortは、
ワークフローの活用範囲をインターネットの領域へと拡大。
変化に応える機能に加えて、環境負荷の低減にも貢献する、新時代の複合機です。

あらゆる紙文書を電子化して業務効率を向上

紙文書をコピー感覚でスキャンして電子化を行なうことで、情報の出力や保存、
さらには情報共有なども自動化され、ネットワークを経由してスムーズな文書配信が行なえます。

豊富な連携ソフトウエアでビジネスをさらにステージアップ

ICカードや外部認証サーバー、さらにはプリント管理やセキュリティ管理など。
豊富なソフトウエアと連携することで、業務の効率化やスピードアップが実現できます。

ビジネスを守る、強固なセキュア機能

より強固なセキュリティ機能に加え、認証機能においては文書流出を抑止する
出力イメージログ保存や機密文書の複製防止コードの埋め込みなど、多彩な機能を搭載しました。

インターネットの進化に対応した標準技術の搭載

複合機専用の独自言語による課題であった、情報システムと複合機の連携や
機能拡張などの難しさをApeosPort独自のフレームワークiiX（アイアイエックス）を搭載することにより解消しました。

スキャンの後作業って、ホントに面倒!

- マルチセンド機能 ―― P.6
- プッシュスキャン ―― P.10
- 親展ボックススキャン ―― P.11

これまで手間だったスキャニング後の変換作業や配信なども、自動で処理できます。

放置していたファクスや出力紙が見つからない!

- ペーパーレスファクス機能 ―― P.6・15
- ダイレクトファクス機能 ―― P.15
- セキュリティプリント ―― P.16
- プライベートプリント ―― P.16

あってはならないファクスや出力紙の放置や紛失。複合機まわりの「うっかりミス」を防ぎます。

カードばかりが増えては困るな……

- ICカード連携 ―― P.7・18
- 外部認証連携 ―― P.7

社員認証から複合機認証まで、ICカード1枚で認証が可能です。

複合機のストレス

仕分けや製本ってホントに手間がかかるわ!

- インナーフィニッシャー ―― P.8
- 3Way排出 ―― P.8
- 電子ソート、各種コピー機能 ―― P.12
- 選べるフィニッシャー ―― P.13

多彩な製本機能が、あなたに代わって作業するため、業務にゆとりが生まれます。

出力まちの時間は大きなムダ!

- 2段階排出機構 ―― P.8
- カラー35 枚/分、モノクロ35 枚/分* ―― P.12

*A4ヨコ、ApeosPort-Ⅲ C3300時。
ApeosPort-Ⅲ C2200は、モノクロ25枚/分、カラー25枚/分。

新エンジン採用で素早い立ち上がりで、カラーコピー、モノクロコピーともに、高速出力が可能です。

通信手段がまちまちで混乱しちゃうよ!

- マルチセンド機能 ——— P.6
- ApeosWare Flow Service —— P.11

ファクスやE-mailなど、受信形態が異なる相手にも、自動的に送信機能を振り分けます。

なんとかならない? 出力ミス。

- オンデマンドプリント機能 — P.7

異なる複合機やプリンターが混在する職場でも、セキュアな環境で出力ミスを防ぎます。

複合機とソフトウエアは一緒に動かないの?

- Apeos iiX連携 ——— P.6

基幹システムや既存のソフトウエアとの連携が、簡単に実現できます。

▶ ▶ ▶ ▶ ApeosPortが解決します。

複合機も環境にやさしくなくちゃ!

- スリープ電力2W以下 ——— P.9
- 待機時20dBの低騒音 —— P.9
- バイオマスプラスチック —— P.9
- エコマーク、エネルギースターマーク —— P.9

新機能の採用により、静粛性と地球環境に貢献します。

複合機って誰でも使うものよね!

- ユニバーサルデザイン ——— P.9

ユニバーサルデザインの採用と、便利機能の搭載で、みんなの使いやすさに貢献します。

ApeosPort Value（ApeosPortの付加価値）

ジョブフローの効率的な活用により、ドキュメント処理の自動化を実現。

紙文書の電子化や配信も、シンプルな操作で実現。

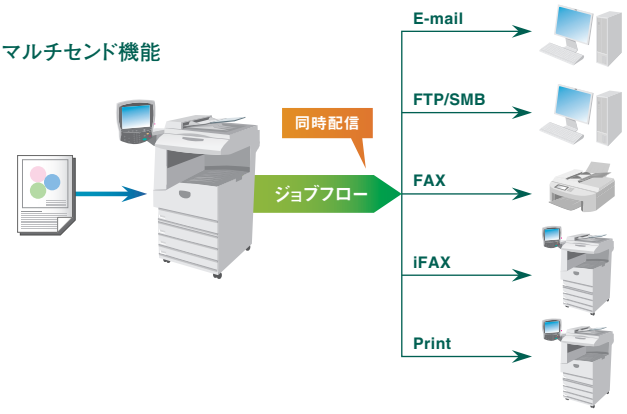
マルチセンド機能

ApeosPortは、紙文書の電子化や配信といった一連の定型化した流れを“ジョブフロー”として登録し、ネットワーク環境や業務に合わせて効率的に活用することができます。たとえば、1回のスキャンで複数のPCやサーバーへ保存したり、E-mailに添付して送ったり、ファクスやインターネットファクスとして送ったりなど、ダイナミックかつスムーズな文書配信を実現します。また、別売ソフトウエア「ApeosWare JF Pool Service」を利用すれば、複数のApeosPortで共通のジョブフローを活用することも可能です。

相手先アドレス取得

スキャンデータをE-mailやインターネットファクス等で送信する際、LDAPサーバーから相手先のE-mailアドレスを検索・取得することができます。

●マルチセンド機能

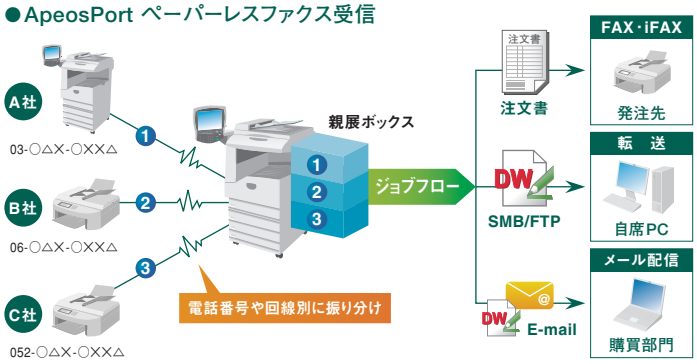


サーバーを介さず、受信ファクスをPCに転送。

ペーパーレスファクス＋ジョブフロー

ファクス文書の電子化、いわゆる「ペーパーレスファクス」についてもジョブフローとして登録できます。ApeosPortの親展ボックスにジョブフローを設定することで、受信したファクス文書の電子化および配信が、本体のみで実現できるようになります。たとえば、受信と同時にDocuWorks文書やPDFに変換して自分のPCに転送するような一連の操作も自動処理できます。

●ApeosPort ペーパーレスファクス受信



＊写真はApeosPort-Ⅲ C3300
大型カラー操作パネル、大型カラー操作パネル取付キット、サイドトレイ装着時。

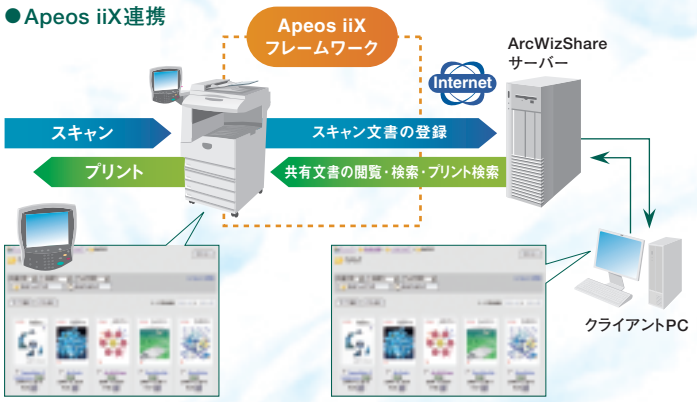
情報共有ソフトとの連携も可能。

Apeos iiX連携

フレームワークにApeos iiXを採用するApeosPortは、既存の情報共有ソフトとも連携*1できます。たとえば、Web上のデータベースに登録した文書を共有する「ArcWizShare*2」との連携では、ApeosPortの操作パネル上から、直接、ArcWizShareサーバー内の共有文書に対し、閲覧・検索・プリントの指示ができます。文書の登録も、指定したフォルダにコピー感覚の簡単な操作で行なえます。

＊1 オプション。外部アクセスキット、増設システムメモリー（512MB）が必要。
＊2 別売ソフトウエア。ApeosPortとの連携には「ArcWizShare外部アクセス for Apeos」が必要。
※ApeosPortと連携可能なソフトウエアについては、以下のアドレスからご確認ください。
http://www.fujixerox.co.jp/apeos/solution.html

●Apeos iiX連携



専用ブラウザーを使って、LAN上の
サーバーをブラウジングします。（画面はイメージ）

手間とムダを省き、スムーズかつアクティブなオフィス環境を創出。

セキュアでスムーズな認証を促進。

外部認証

ディレクトリサービス*1のユーザー情報を、ApeosPortを使用する際のユーザー認証に使用することができます。また、ソフトウエアApeosWare Authentication Agent*2を利用すれば、コピー、プリント、ファクス、スキャンの利用制限やカラーモード制限を設定したり、認証サーバーに登録されていないユーザーもApeosPortを使えるように設定できます。

*1 プロトコルは、Kerberos、SMB、LDAPに対応。
*2 2008年春対応予定。

ICカード連携

別売の出力管理・認証システム「IC Card Gate 2」を併用すれば、ICカードをかざすだけでApeosPortを使えるようにするなど、認証がさらにスムーズになります。

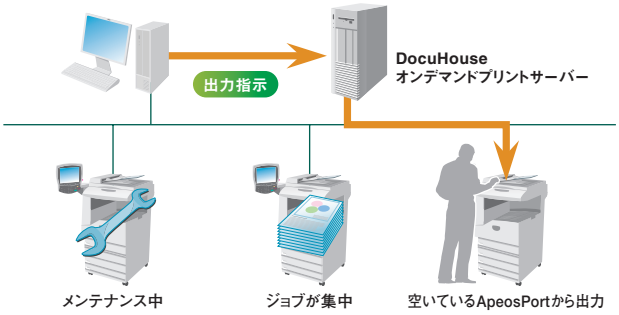
空いている複合機からプリント可能。

マルチモデルオンデマンドプリント

PCから出力指示した後、空いているApeosPortを選んで出力することも可能です。別売ソフトウエア「DocuHouseオンデマンドプリント」を利用すれば、クライアントPCから送られたデータを一旦サーバーで保留し、対応する複合機やプリンター側からあらためて指示を出すことで出力を開始できます。蓄積されたデータを確認できるのでムダなプリントを抑えられるうえ、出力されたまま放置された文書を第三者に見られたり、持ち去られる危険性も低減できます。

※オプション。外部アクセスキット、増設システムメモリー（512MB）が必要。

●ApeosPort・DocuHouse オンデマンドプリント



インターネット対応のセキュリティ機能で、情報漏えいのリスクを低減。

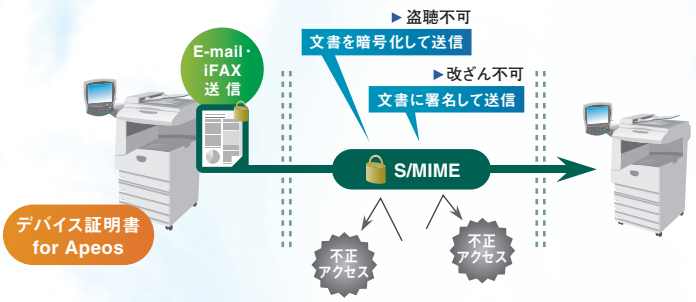
インターネットへの広がりに対応。

E-mailおよびインターネットファクスの署名・暗号化通信

ApeosPortなら、E-mailやインターネットファクスも、よりセキュアに活用できます。富士ゼロックスプロダクト認証局が発行する「デバイス証明書 for Apeos」を利用すれば、ApeosPortのPKI*1機能が有効になり、S/MIME*2による文書の暗号化やデジタル署名を行なえます。第三者による不正な盗聴、改ざん、送信者のなりすましを抑止できます。

*1 Public Key Infrastructure（公開鍵基盤） *2 Secure / Multipurpose Internet Mail Extensions

●デバイス証明書 for Apeos



スキャン文書の署名

紙文書をスキャンする時に、DocuWorks文書やPDFにして保存できるだけでなく、「署名」を設定することができます。電子化された後も、不正な複製を抑止し、情報漏えいや改ざんされるリスクを軽減できます。

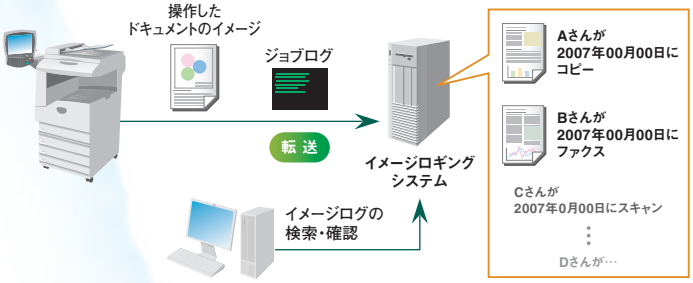
情報漏えい時の対策にも配慮。

イメージログ

ApeosPortでは、「誰が*」、「いつ」、「どのような作業」を行なったかだけでなく、コピー、プリント、ファクス、スキャンした文書のイメージそのものを管理できます。別売ソフトウエア「イメージロギングシステム」を利用すれば、文書のイメージデータを作成し蓄積・保存します。万一、機密文書が漏えいした場合、どのようなドキュメントだったか、文書イメージから迅速に調査できます。

※オプション。イメージログキット、イメージ拡張キット、増設システムメモリー（512MB）が必要。
*本体を認証モードにする必要があります。

●文書イメージログ記録



UUID*印字

出力した文書にUUIDと呼ばれるジョブログ識別子の印字が可能です。紙文書そのものにID情報を付与することで、万一の情報漏えい時にも、該当文書が「いつ」「誰が」コピー、プリント、ファクス、スキャンしたのか確認できます。

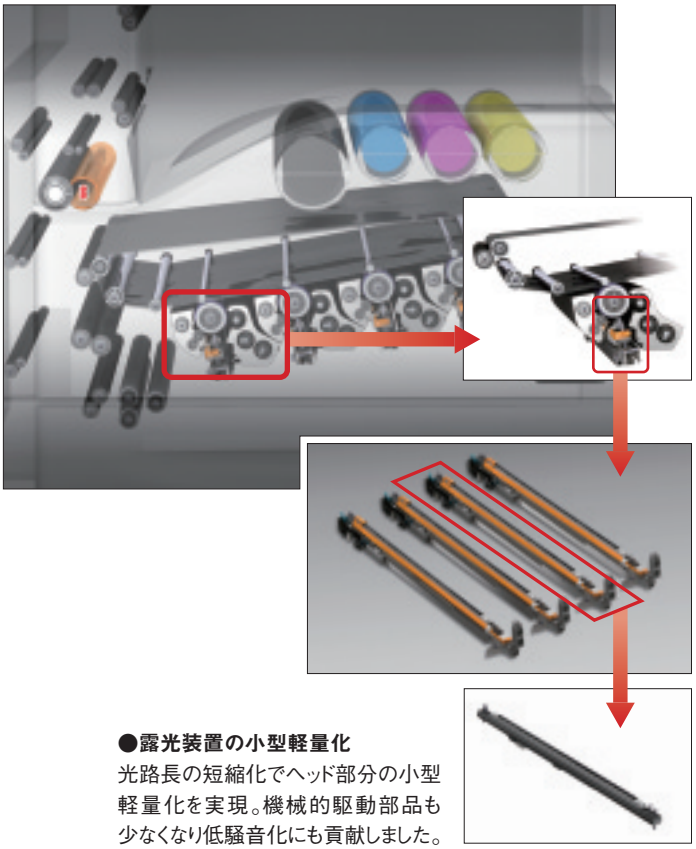
*Universally Unique Identifier

Product Summary（ApeosPort-Ⅲ C3300／C2200の特長）

新エンジン「LEDプリントヘッド」の採用で、コンパクトかつ高い信頼性を実現。

エンジンの露光装置には、LED（発光ダイオード）でイメージを描画する「LEDプリントヘッド」を採用しました。発光源として、1,200dpi自己走査型発光素子SLED*を搭載することで、高解像度を実現。光路長が短い特性を生かし、露光装置の小型・軽量化に成功しました。

＊ Self-Scanning Light Emitting Device…ドットを順次発光させる機能を内蔵したデバイス。



●露光装置の小型軽量化
光路長の短縮化でヘッド部分の小型軽量化を実現。機械的駆動部品も少なくなり低騒音化にも貢献しました。

＊ 写真はApeosPort-Ⅲ C3300
オプションのフィニッシャーA1装着時。

コンパクト

本体に収まるフィニッシャーA1

エンジン内の実装密度を高め、コンパクト化を実現しました。広く確保した用紙排出スペースには、ホチキス止めが可能なフィニッシャーA1*を装着可能。従来にない省スペース化を図れます。

＊ オプション。

3way排出も可能にするインナー排出トレイ

用紙排出スペースには、フィニッシャーの代わりに、インナー排出トレイ*を装着することもできます。さらにサイドトレイ*を追加すれば、コピー、プリント、ファクスをそれぞれのトレイに振り分けて排出することも可能です。

＊ オプション。

コンパクトなエンジンを活かした2段階排出機構

2つの排出口を設け、上方を反転用、下方を排出用として搬送経路を分ける「2段階排出機構」を採用しました。両面印刷時にありがちな「反転待ち」の状態をなくし、高速な処理を実現します。両面出力時も35ページ/分*で出力します。

＊ A4ヨコ、ApeosPort-Ⅲ C3300時。ApeosPort-Ⅲ C2200は、25ページ/分。

高信頼性

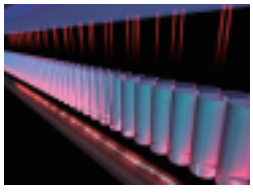
耐久性を考慮した設計

新エンジン・LEDプリントヘッドは、機械的な駆動部品がないことから故障の発生を低減できます。

高画質

出力解像度1,200×2,400dpiの卓越した高画質

高解像度SLEDの開発により小型1,200dpiヘッドを実現。また、新開発の小型多機能ドライバーASICにより、1チップで14,000個の発光ドットを緻密に光量コントロールし、出力解像度1,200dpi×2,400dpiを実現しました。さらに、光学特性が均一な新レンズの採用、光量むら補正技術、ドット印字位置補正との相乗効果で、卓越した高画質を提供します。



●多数の発光点と新レンズで高画質を実現
1枚のチップで256ドットの発光点を有するSLEDを57枚搭載しました。また、発光点の出力光を伝達してドラム上にイメージを描画するレンズには、光学特性が均一なレンズを新採用。高精細なイメージングを実現します。

環境対応

スリープ電力2W以下、待機時20dB（A）の低騒音

消費電力の少ないコントローラーの採用や、高効率ランプ・温度制御技術などにより、省エネ性を大幅に改善し、スリープ電力2W以下を達成しました。国際エネルギースタープログラムのTEC値*1も1.78kWh/週*2で、従来機*3の約4分の1に低減。カラー機よりも厳しいモノクロ機の基準にも適合しています。また、静粛性にも優れ、待機時20dB（A）、稼働時47dB（A）*4を実現しています。

*1 1週間の標準的な消費電力量の試算値。 *2 25枚機。35枚機では2.56kWh/週。
*3 ApeosPort-Ⅱ C3300 / C2200 *4 25枚機。35枚機では50dB（A）（ISO7779による音圧レベル）

植物成分のバイオマスプラスチックを使用

ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200は、とうもろこしの成分を重量の30%以上含むバイオマスプラスチックをドラムカバー部分に使用しました。従来のABS樹脂のプラスチックに比べ、製造過程におけるCO_2排出量を約16%削減しています。また、植物成分を25%以上使用しているプラスチック製品に与えられる「バイオマスプラマーク」（日本バイオプラスチック協会認証）を業界で初めて取得。可動部に適応できるバイオマスプラスチックの開発も業界初です。

鉛「ゼロ」のシャフトを使用

紙送りなどの部品に使われるシャフトに鉛を使用していません。鉛「ゼロ」のシャフトを複合機に全面採用するのは業界初です。

各種の法令や基準をクリア

ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200は、環境への配慮を徹底し、国際エネルギースタープログラムの新基準や、グリーン購入法への適合、エコマーク商品の認定など、各種法令や基準をクリアしています。また、欧州連合（EU）が、電気・電子機器を対象に、2006年7月から開始した有害物質規制であるRoHS指令にも適合*。鉛、六価クロム、カドミウム、水銀、ポリ臭化ビフェニール（PBB）、ポリ臭化ジフェニルエーテル（PBDE）は同指令に定める含有率以下となっています。 *オプションの一部には、適合確認中のものがあります。

バイオマスプラ 登録NO. 28

3R・省エネ設計 認定番号 第07117007号

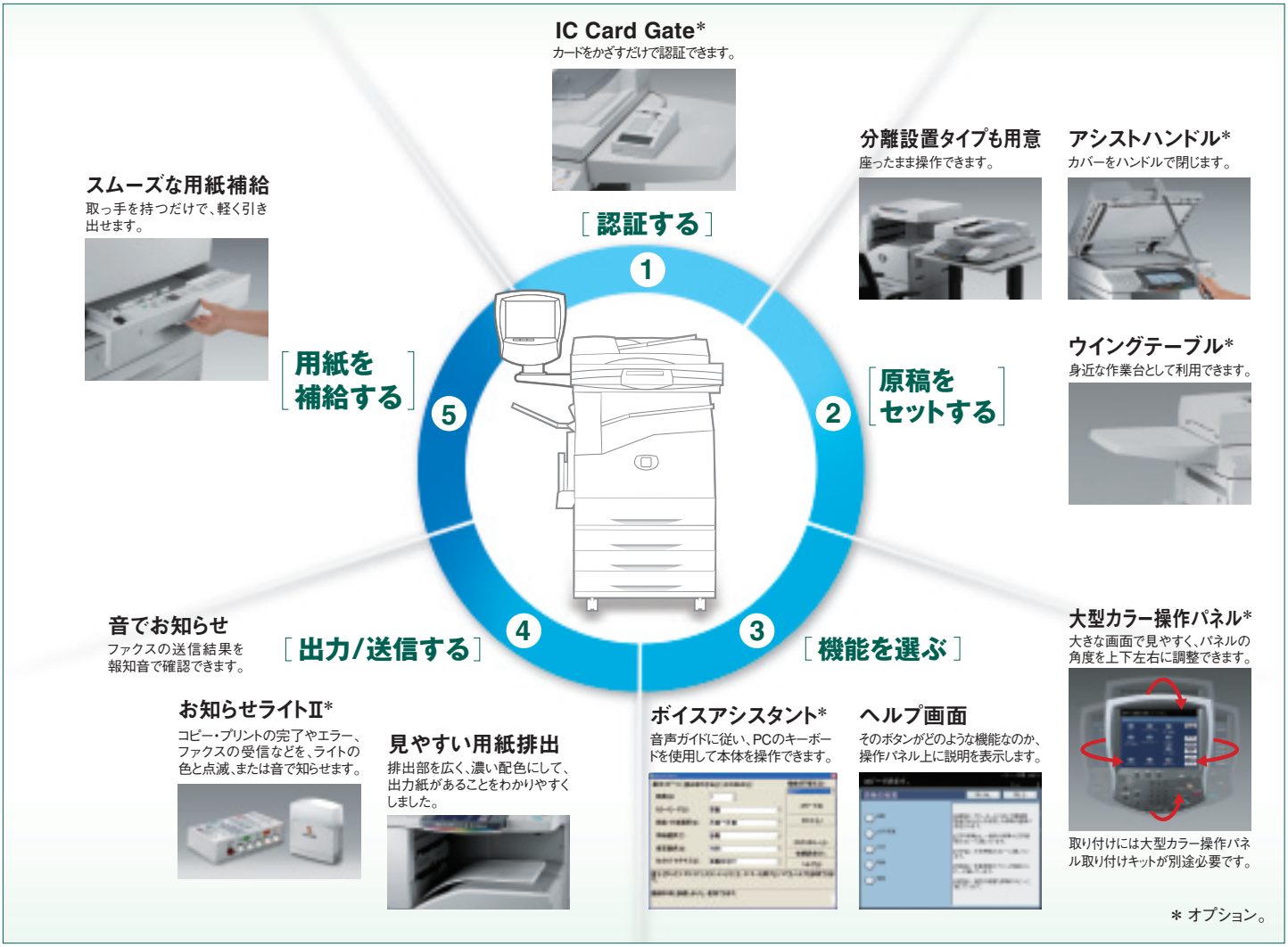
ENERGY STAR

認証から用紙補給まで、操作性と使い勝手に配慮した、ユニバーサルデザイン仕様。

ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200は、ユニバーサルデザインに配慮しています。原稿読み取り部と出力部との分離設置が可能なタイプも用意し、開閉しやすいトレイやカバーを閉じるためのアシストハンドル（オプション）など、一連の操作を始めから終わりまで、一人でできるように工夫しています。

NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）による「カラーユニバーサルデザイン認証」を取得。4タイプの色覚（P型：強／弱、D型：強／弱）の被験者検証の結果、色覚の個人差に左右されることなく、多くの人に使いやすく配慮された商品であることが認定されました。

CUD COLOR UNIVERSAL DESIGN



スキャンした文書の自動処理により
ドキュメントの共有・活用が効率的に行なえます。

SCAN

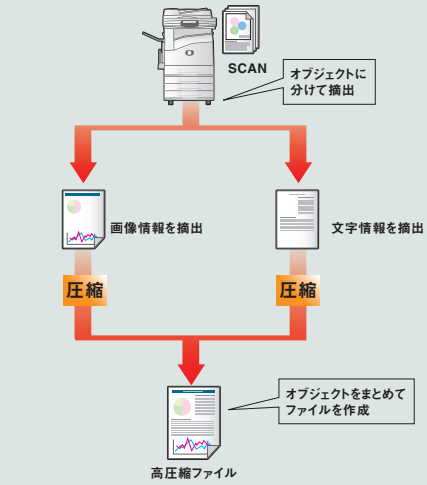
別売ソフトウエア

高圧縮したデータを作成し ネットワークの負荷を軽減します

イメージ圧縮キット*1の活用で、スキャンしたデータを文字情報と画像情報に分けて抽出し、それぞれに圧縮をかけることで、さらに圧縮率の高いDocuWorks文書*2やPDF*3、XPSを作成できます。

*1 オプション。
*2 DocuWorks Viewer Light 5.1以降のバージョンで開くことが可能。
*3 PDFのバージョンは1.3。Acrobat®4.x以降で開くことが可能。

高圧縮化し回線負荷を軽減



プッシュスキャン機能

スキャンと同時に保存・配信・後処理を一括して効率的に処理できます

モノクロ50枚/分*、カラー45枚/分*の 高速スキャンを実現します

モノクロ50枚/分*、カラー45枚/分*の高速スキャンを実現しました。大量の紙文書も、高画質かつスピーディに電子化します。

＊ 当社標準原稿（A4ヨコ）、200dpi、親展ボックスまで。

スキャンと同時にSMB、FTPへの 保存のほか、E-mail送信が可能です

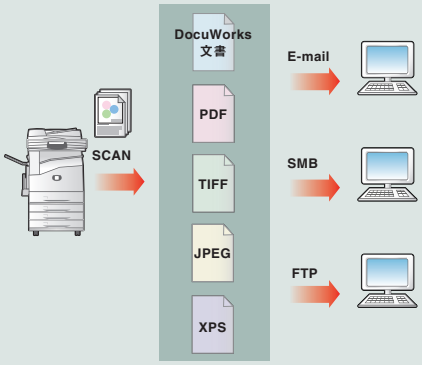
プッシュスキャンとは、スキャンと同時に、クライアントPCやFTP、SMBサーバーなどに保存したり、E-mailの添付ファイルとして送信する機能です。本体で紙文書をスキャンし、そのまま外出先のモバイルPCにE-mailで送信するなど、紙と電子を融合させた、スピーディかつ効率的な情報配信を実現できます。

スキャンと同時にフォーマットを変換して 保存・送信できます

スキャンしたデータを、DocuWorks文書やPDF、XPS*にし、クライアントPCやサーバーに保存したり、E-mailに添付して送信できます。また、Web表示用最適化PDFの生成も可能。生成したPDFをWebサーバーに置くと、PCからブラウザーで参照するときに表示が高速になります。

＊ XML Paper Specificationの略。
※E-mail送信には別途メールサーバーなどのE-mailを送信する環境が必要。

文書フォーマット変換

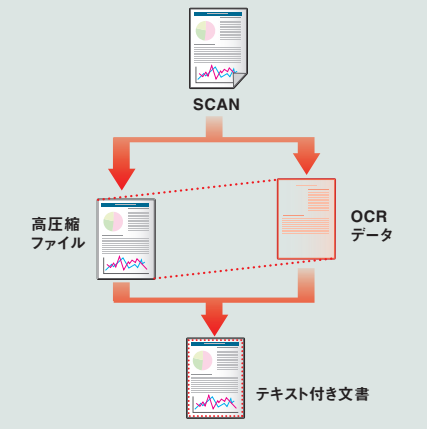


全文検索が可能な テキスト付き文書*を生成できます

スキャンデータのE-mail送信、SMB、FTP保存時に、本体内部でOCR処理し、テキスト情報を含むDocuWorks文書やPDFの生成が可能です。情報検索やドキュメント作成時の再利用に役立ちます。

＊ オプション。サーチャブルPDFキット、イメージ圧縮キット、増設システムメモリー（512MB）が必要。

OCR処理で全文検索



親展ボックススキャン機能

親展ボックスに保存した文書を、PCからのシンプルな操作で閲覧・活用できます

親展ボックススキャン機能で定型業務がスムーズになります

親展ボックス内に保存したスキャン文書を、TWAIN対応アプリケーションから取り出せます。また、CentreWare Internet Servicesを使用すれば、Webブラウザーからアクセスしてスキャン文書一覧の参照、DocuWorks文書やPDF、XPSファイルなどの取り出し、削除などが可能です。

通信プロトコルWebDAV*1に対応文書ファイルを直感的に利用できます

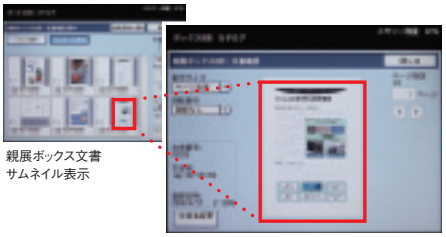
親展ボックスの文書取り出し時の通信プロトコルとしてWebDAV*1に対応。本体付属のEasyOperator*2から直接アクセスし、サムネイル表示された中から目的のスキャン文書、ファクス、インターネットファクス文書を直感的に取り出せます*3。

*1 Web-based Distributed Authoring and Versioning
*2 バージョン6.2以降対応。
*3 プリント文書は対象外。

親展ボックス文書の参照・プリントも直感的な操作で活用できます

親展ボックスに格納されている文書の1ページ目のイメージをサムネイル表示します。文書名だけではわかりにくかった文書を直感的に探すことができます。また、プレビュー表示も可能で、ボックス保存文書の出力の際に、内容を確認できます。プレビューした文書は、回転や拡大表示のほか、複数ページの場合はページめくりもできます。文書名の修正も可能です。

※オプション。イメージ拡張キット、増設システムメモリー（512MB）が必要。
※回転した状態で画像は保存できません。



親展ボックス文書サムネイル表示

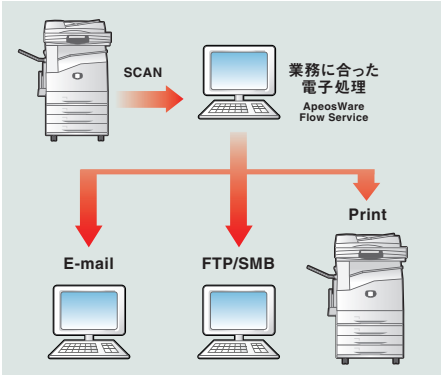
親展ボックス文書プレビュー表示

スキャン作業をサポートするソフトウエア

ApeosPortとの高度な連携を実現し、ドキュメントの配信・管理を効率化します

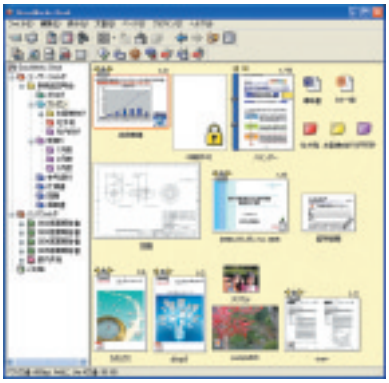
ApeosWare Flow Serviceが高度なドキュメントフローを支援します

別売ソフトウエアApeosWare Flow Serviceとの連携により、紙文書やファクス受信文書のフォーマット変換、自動正立、ノイズ除去などのイメージ処理のほか、OCR処理、OCR処理結果によるファイル名設定や、複雑な条件設定での振り分け配信、任意のアプリケーションへのデータ移行などが行なえます。紙文書、電子文書のより高度なネットワーク配信・保存などが可能になります。



DocuWorksが電子化した紙文書をさらに扱いやすくします

別売ソフトウエアDocuWorksは、スキャナーで取り込んだ紙文書や、各種アプリケーションで作成した電子文書を一元管理し、有効に活用できるようにするソフトウエアです。紙文書を電子化することで、検索、編集など、文書管理をいちだんと効率化することができます。また、Word、Excel®、PowerPoint®など、異なるアプリケーションで作成された電子文書もDocuWorks文書として統合的に管理できます。



●文書の統合が簡単
複数の文書を一つに束ねたりバラしたりするなど、紙文書同様の扱いやすさを実現します。

●画面を見ながら容易に編集
サムネイル表示された画面を見ながら、ページ順の変更、追加、取り消しなどがマウス操作で簡単にできます。

●複数の文書ファイルを一つにまとめて保存
複数のDocuWorks文書を、それぞれ個別の文書のまま一つのファイルにまとめて保管できます。

高い出力品質に加え、多彩なコピー機能がドキュメント活用の幅を大きく広げます。

COPY

カラー、モノクロともに35枚/分*1 立ち上がりも30秒以下と高速です

カラー、モノクロともに35枚/分*1の高速連続コピーを実現しました。また、2段階排出機構の採用で、両面コピー時もスピードを変えずに、カラー、モノクロともに35ページ/分*2を実現。さらに、ファーストコピー・タイムもモノクロ5.4秒*3、カラー7.2秒*4。モノクロもカラーもこれ1台で対応できる高速性能を備えています。

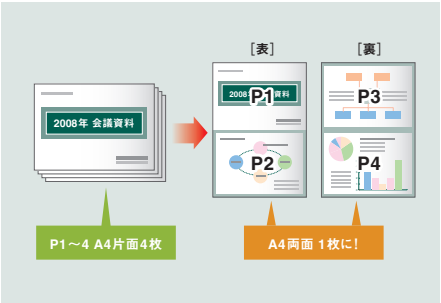
*1 A4ヨコ、ApeosPort-Ⅲ C3300時。ApeosPort-Ⅲ C2200は、モノクロ25枚/分、カラー25枚/分。
*2 A4ヨコ、ApeosPort-Ⅲ C3300時。ApeosPort-Ⅲ C2200は、モノクロ、カラーともに25ページ/分。
*3 A4ヨコ、ApeosPort-Ⅲ C3300、モノクロ優先モード選択時。ApeosPort-Ⅲ C2200は、6.7秒。
*4 A4ヨコ、ApeosPort-Ⅲ C3300、カラー優先モード選択時。ApeosPort-Ⅲ C2200は、8.7秒。

高速両面コピー&電子ソートで仕分けの手間を省けます

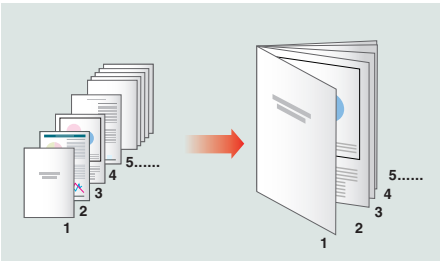
コピー出力原稿の仕分けもでき、フィニッシャーと組み合わせて、ホチキス止めやパンチ出力まで、一貫した作業を実現します。高速な両面コピーとともに、作業時間を一段と短縮できます。

ドキュメントの活用の幅を広げる各種のコピー機能を搭載しました

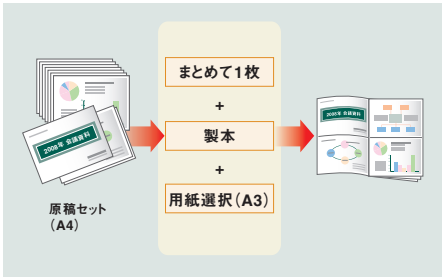
● まとめて1枚
4ページ分の原稿を片面2ページずつで両面に出力するなど、用紙を有効に活用できます。



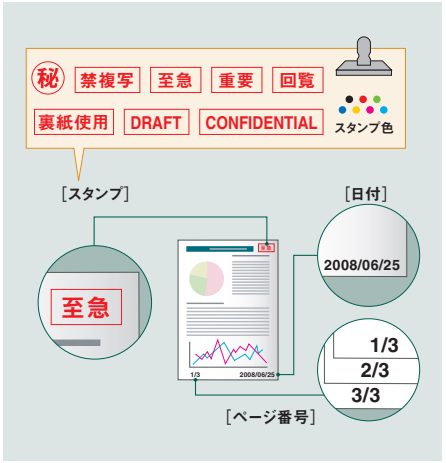
● 製本
中とじ製本ができるよう、複数枚の原稿を順序を変えて印刷します。



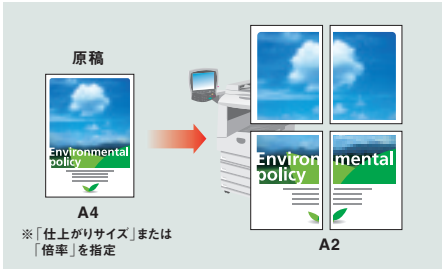
● まとめて1枚& 製本
「まとめて1枚」と「製本」を合わせた機能です。用紙の節約とコスト削減に役立ちます。



● アノテーション
ページ番号や禁複写などの文字を合成できます。



● ポスター
用紙に分割して拡大コピーできます。



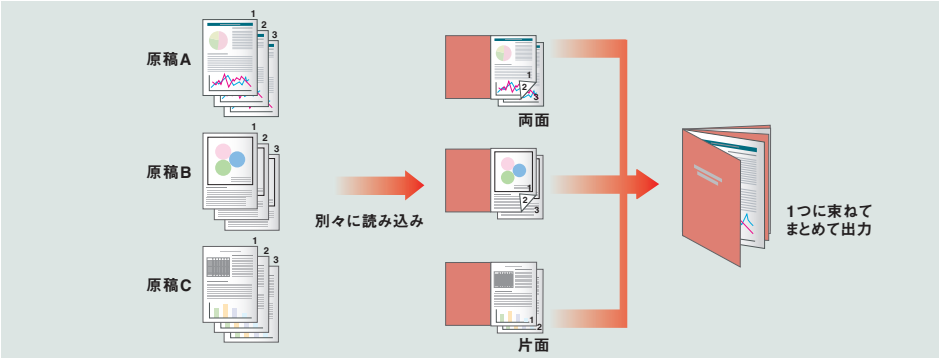
● 画像繰り返し
1枚の用紙に、原稿イメージを指定した回数分だけ繰り返してコピーできます。

● 表紙付け

表紙・裏表紙に別の用紙を使用できます。

● ビルドジョブ

複数の原稿を一冊にまとめてコピーする場合に、原稿ごとに異なる設定をしたり、中扉用に色紙を挿入したりすることが可能です。



選べるフィニッシャー

後処理機能によって選べる4種類のフィニッシャー*を用意しました

* オプション。

フィニッシャーA1

胴内に収まるインナータイプのフィニッシャーA1。センターで出力される用紙をホチキス止めします。

フィニッシャーB1/中とじユニット

省スペース設計のフィニッシャーB1。ホチキス止めが可能です。オプションでパンチ、中とじ／折り目機能も追加できます。

フィニッシャーC1

コピーやプリント後にホチキス止めや2穴パンチ出力が可能です。

中とじフィニッシャーC1

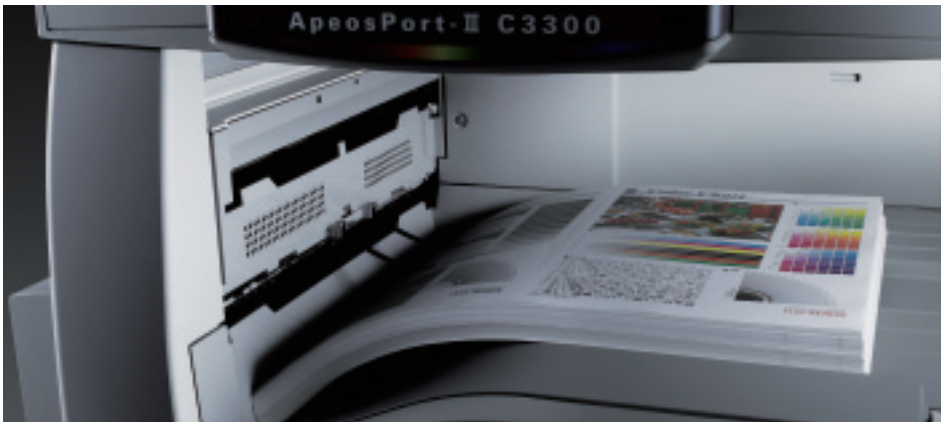
ホチキス止めや2穴パンチ出力に加え、中とじや、二つ折り出力が可能です。

		フィニッシャーA1	フィニッシャーB1	フィニッシャーC1	中とじフィニッシャーC1
ホチキス止め（50枚まで）		○*1	○	○	○
パンチ	2穴	—	○*2	○	○
	4穴		○*2	—	—
中とじ（15枚まで）		—	○*3	—	○
二つ折り		—	○*3	—	○
トレイ容量*4	排出トレイ	—	—	500枚	500枚
	フィニッシャートレイ	500枚	2,000枚	3,000枚	1,500枚

*1 A4サイズ、B4以上では30枚まで。ホチキス止めは1カ所（手前/斜め打ち）のみとなります。 *2 2/4穴パンチユニットが必要です。
*3 中とじユニットが必要です。フィニッシャーB1では中とじ、二つ折り時は折らずに折り目をつけます。 *4 A4サイズ。

細かい文字や繊細なグラフィックデータの出力にも
1,200×2,400dpiの高解像度で応えます。

PRINT



カラー、モノクロともに35枚/分*を実現
様々な用途に対応します

カラー35枚/分*、モノクロ35枚/分*の高速連続プリントを実現。優れた出力スピードと幅広い用紙への対応で、大量のオフィス文書のほか、名刺やカタログなどさまざまなドキュメントのスピーディな作成をサポートします。

＊ A4ヨコ、ApeosPort-Ⅲ C3300時。ApeosPort-Ⅲ C2200は、モノクロ25枚/分、カラー25枚/分。画質調整のため速度が低下することがあります。用紙の種類、トレイによっては生産性が落ちる場合があります。

1,200×2,400dpiを実現
手軽に選べる印刷モードも用意しました

印刷モードに標準、高画質、高精細の各モードを用意しました。目的に応じて、データ処理解像度や最適化されたスクリーンを手軽に選択することができます。出力解像度1,200×2,400dpiの高画質により、繊細なカラー図版も、より忠実に再現できます。

※高画質・高精細モードでは、ドキュメントによって、プリント速度が低下する場合があります。

ART EXほか各種のページ記述言語に対応
さまざまなプリント環境で活用できます

Windows®と親和性の高い富士ゼロックス独自のページ記述言語ART EXほか、複数のページ記述言語に対応しています。

- ●Adobe®PostScript®3™*1
- ●BMLinkS®
- ●ESC/Pエミュレーション
- ●PCPR201Hエミュレーション*2
- ●HP-GL/HP-GL2エミュレーション*2
- ●PCL5*2
- ●PCL6*2

*1 オプション。Adobe®PostScript®3™キットが必要。
*2 オプション。エミュレーションキットまたはAdobe®PostScript®3™キットが必要。

Adobe® PostScript® 3™　BMLinkS®

USBメモリーにも対応*1
本体からダイレクトにプリントできます

メディアをメディアリーダーに差し込んで、保存されているデータを直接プリントできます*2。デジタルカメラで撮影した画像データ*3は、本体の操作パネル上でサムネイル表示*4できるので、プリントしたい写真だけ選んで出力することができます。また、USBメモリーを本体に差し込んでプリントすることも可能。USBメモリーに保存した文書データ*5などをPCを介さずに出力できます。

*1 オプション。USBメモリープリントキットが必要。
*2 オプション。メディアプリントキットが必要。
*3 DCF 1.0
*4 オプション。イメージ拡張キット、増設システムメモリー（512MB）が必要。
*5 PDF、TIFF、XPS。

Exif Print

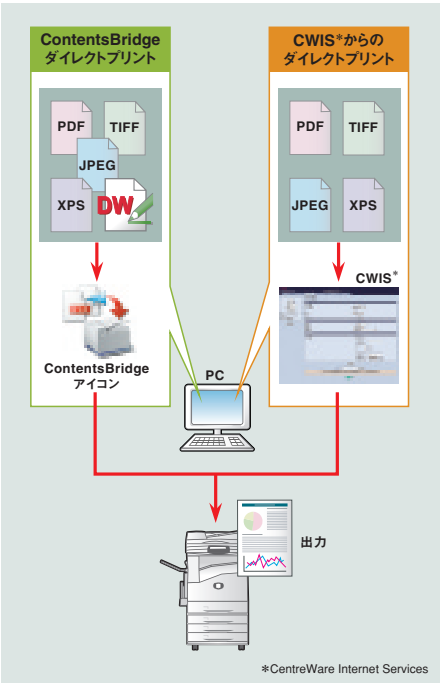
〈対応メディア〉
- コンパクトフラッシュ
- マイクロドライブ

ドライバーを介さずに
各種のファイルをスムーズに出力できます

●ContentsBridge Utility for Windows®
DocuWorks文書*1、PDF、TIFF、JPEG、XPSをデスクトップ上のアイコンにドラッグ&ドロップするだけでプリント可能なユーティリティContentsBridge Utility for Windows®を提供*2。Adobe®PostScript®3™キットを搭載しなくても、PDFを高速・高品位に出力できます。
2007 Microsoft® Office systemをご利用の場合、Word、Excel®、PowerPoint®の文書もドラッグ&ドロップするだけで、すばやく簡単にプリントできます。また、Word、Excel®、PowerPoint®から直接ContentsBridge Utility for Windows®を起動する、アドインアイコンからプリントすることも可能です。

●CentreWare Internet Services
CentreWare Internet Servicesを活用すれば、WebブラウザーからPDF、TIFF、JPEG、XPSのダイレクトプリントができます。

*1 DocuWorks文書のドラッグプリントには、別途無償配布のDocuWorks Viewer Light、あるいは別売ソフトウエアDocuWorks 5.0以降が必要。
*2 対応OSは、Windows® 2000/XP 日本語版、Windows Server® 2003 日本語版、Windows Vista® 日本語版、Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Windows Vista® 64 ビット 日本語版、Mac OS X 日本語版［10.2.x/10.3.3～10.4.10］です。XPSのダイレクトプリントは、ContentsBridge Utility for Windows® V6.0以降で対応。



送受信にかかる通信コストを大幅に低減する
ペーパーレスファクスやインターネットファクスを用意しました。

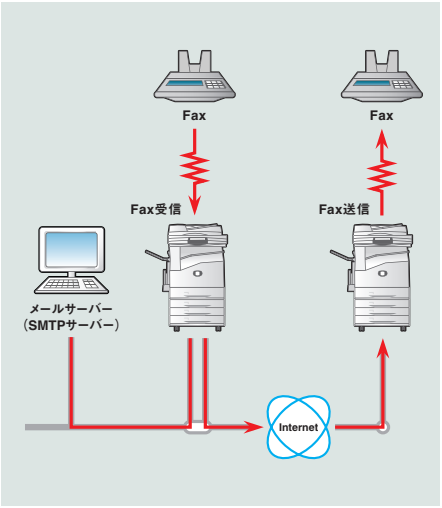
FAX

別売ソフトウエア

ファクスの送信も受信も インターネットファクスを活用できます

インターネットファクス機能により、公衆回線を経由せず、企業内ネットワークやインターネットを経由して、本体で読み取ったファクスデータをE-mailの添付ファイルとして送受信することができます。遠隔地にある支社や取引先とやりとりする場合、一般ファクスでの通信に比べ、通信料金の大幅な削減を支援します。また、イントラネット上でSMTPサーバーを経由せずに直接ファクス送受信することもできます。

※インターネットファクス機能では、メールサーバーなどE-mail環境が別途必要。また、ご利用のE-mail環境により送信ファイルサイズに制限があるなどの制約を受ける場合があります。



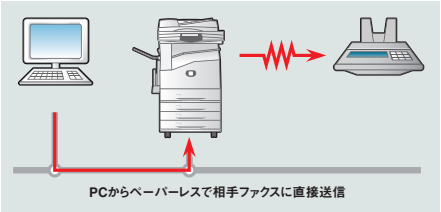
G4*1、スーパーG3に対応 通信コスト削減にも貢献します

デジタル回線によるG4*1に対応します。最大でG3×3ポート、G4×2ポートのあわせて5ポート*2まで拡張可能。送受信中でもファクスを受け取ることができます。一斉同報も可能になり、送信時間を大幅に短縮できます。また、アナログ通信においてもスーパーG3とJBIG圧縮対応でA4原稿2秒台電送*3を実現。通信コスト削減に貢献します。

*1 オプション。ファクスポート増設キット、ISDN G3/G4増設ポートが必要。
*2 オプション。ファクスポート増設キット、G3増設ポートキット、ISDN G3/G4増設ポートが必要。
*3 A4判700字程度の原稿を標準画質(8×3.85本/mm)、高速モード(28.8kbps:JBIG)送信時。

ダイレクトファクス機能で PCから直接ファクス送信できます

クライアントPCから直接ファクス送信が行なえます。送信したい文書をいったんプリントアウトしてから、本体でファクスの送信指示をする手間を省くことができ、ペーパーレスにも貢献します。

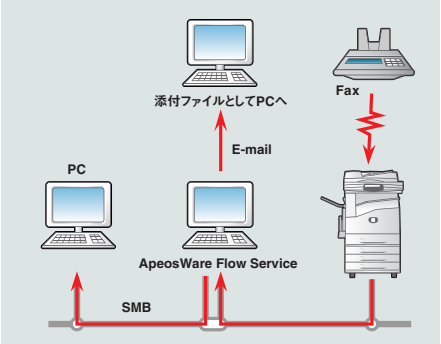


70件の宛先を ワンタッチボタンに登録可能

標準で500件、オプションで999件登録可能な宛先表を搭載しました。また、使うことの多いファクス送信先など、ワンタッチボタンに70件まで登録可能。ファクス送信がよりスムーズになります。

受信したファクスは親展ボックスに 振り分けることも可能です

NTTダイヤルインサービスなどを利用することで、電話番号ごとに受信したファクスを別々の親展ボックスに振り分けられます。ファクス回線を複数導入している場合、回線ごとの振り分けも可能です。さらに、別売ソフトウエアのApeosWare Flow Serviceを活用すれば、PCやサーバーへの配信も可能。受信文書のフォーマット変換やOCR処理に加えて、時間帯別の振り分けなどもできるようになります。



その他、各種のファクス機能を 搭載しています

- 同報送信
- 優先送信
- ミックスサイズ原稿送信
- 受信紙宣言
- 自動縮小受信
- ページ合成受信
- 送信シート
- 通過スタンプ*

* オプション。

紙文書をはじめとするオフィスの重要情報を漏えい、改ざん、誤送信のリスクから守ります。

SECURITY

別売ソフトウエア

紙での漏えい抑止

情報漏えいの大半を占める紙文書のセキュリティを強化します。

コピー時やプリント時*に紙そのものに情報漏えい抑止効果を与えます

オプションのペーパーセキュリティキットの装着により、コピー時に複製制限コードやジョブ情報などのデジタルコードの埋め込みを指示することができます。これにより複製そのものをできなくしたり、出力の履歴を分析することが可能になります。また、管理者により、コピーやプリント、ファクス受信文書に対してデジタルコードを強制的に埋め込むように設定することも可能。よりセキュリティ効果が高まります。

*プリント時のデジタルコードの埋め込み指示には、別売ソフトウエアのTrustMarkingBasic 3.0以上が必要。
※オプション。ペーパーセキュリティキットが必要。

●複製制限コード埋め込み

複製制限コードが検知された原稿は、コピー、ファクス、スキャンできません。

※複製制限コードによるコピー、ファクス、スキャンの制限は、オプションのペーパーセキュリティキットを装着したApeosPort-Ⅱ、DocuCentre-Ⅱ以降の複合機のみの対応です。

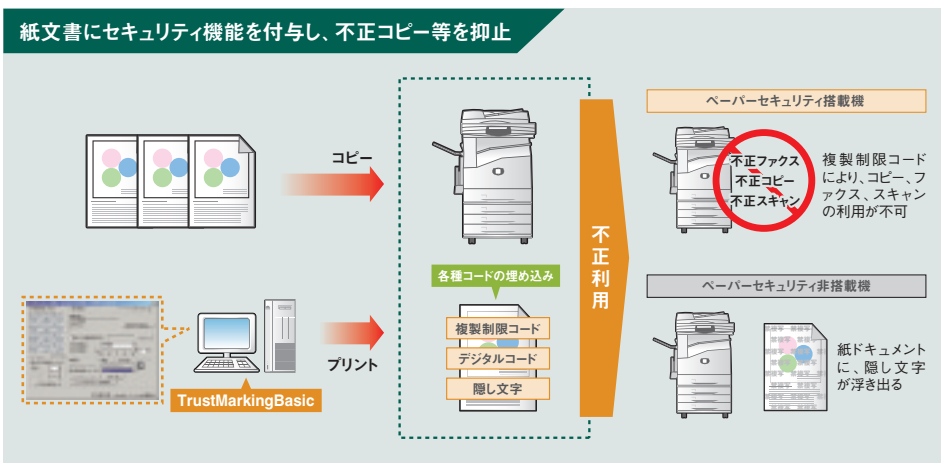
●隠し文字埋め込み

隠し文字（牽制文字）を埋め込むことにより、ジョブ実行を制限できない複合機でも、白抜き文字を浮かび上がらせることでジョブ実行を抑止します。

※文書の複製制限、デジタルコードの分析機能、隠し文字の牽制効果は、常に機能を保証するものではありません。原稿や設定条件によっては、機能が有効に働かない場合があります。

●ジョブ情報等のデジタルコード埋め込み

別売ソフトウエアPaperSecurity Analyzerにより、デジタルコードを分析して「いつ」「どの複合機で」出力したか把握できます。本体を認証モードにしておけば「誰が」出力したかもわかります。



隠し文字印刷コピーで機密書類の情報漏れを抑止できます

コピーすると文字が浮かび上がるような背景を合成して出力できます。不正コピーによる情報漏えいの抑止に役立ちます。

※オプション。複製管理拡張キットが必要。

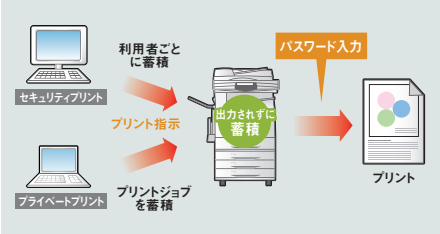
セキュリティプリントが機密性の高い文書の出力に役立ちます

機密にしておきたい文書の出力は、本体にいったん蓄積し、操作パネルでパスワードを入力することによりプリントできます。プリントの回収忘れなど、情報漏えい対策に役立ちます。

プライベートプリントで無駄なく、セキュアな出力を実現できます

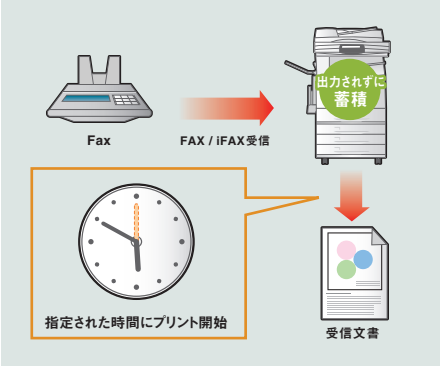
プリント指示の際にユーザーIDを設定し、本体で認証操作を行なうことで、自分の文書のみを表示してプリントできます。プリントジョブを任意に蓄積するセキュリティプリントに対して、プライベートプリントでは、すべてのプリントを利用者ごとに蓄積します。これにより無駄なプリントを減らしながら、第三者に見られるといった危険性を低減することが可能になります。

※セキュリティプリントと併用することはできません。



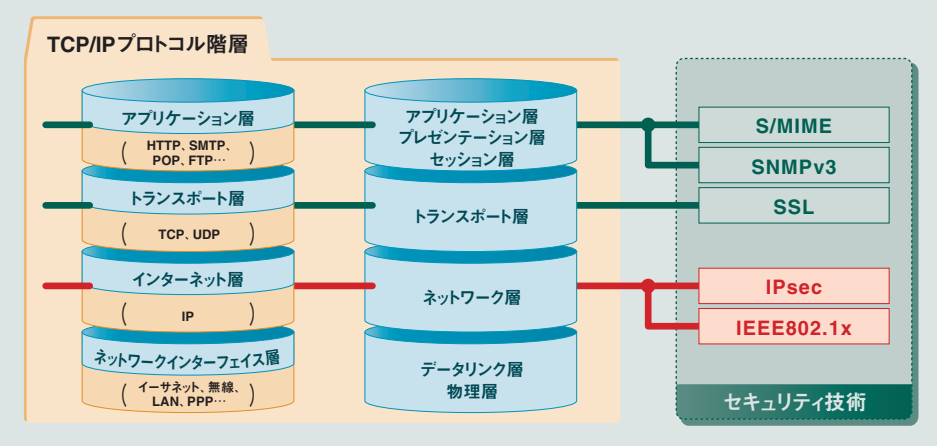
ファクス受信文書の出力時間を制限できます

あらかじめ設定した時間内に、ファクス受信した文書をプリントしないようにする機能です。プリント禁止開始からプリント禁止終了までの時刻を設定することで、その間の出力を止めることができます。たとえば、営業時間外に誰かに情報を覗かれるなどの危険性を低減できます。



ネットワーク上での漏えい・改ざん抑止

インターネットを含め通信経路での漏えい・改ざんを抑止します。



IPv6のほか各種の通信規格に対応します

インターネットユーザーの増加にともない、標準化が進められてきた次世代のプロトコルIPv6*1のほか、インターネットをはじめとするネットワーク層で暗号化通信を行なうためのプロトコルIPsec*2に対応しました。また業界標準の通信プロトコルSNMP v3やユーザー認証プロトコルのIEEE802.1xなど、セキュリティの強化にも貢献する各種の通信規格に対応しています。

*1 Internet Protocol Version 6
*2 Security Architecture for Internet Protocol

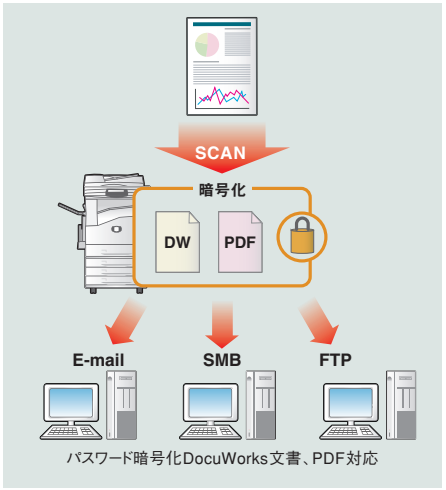
暗号化プリント機能が通信経路での情報漏えいリスクを軽減します

IPPによるプリントで、SSLによる通信経路の暗号化が可能になります。仮にネットワーク上で不正アクセスしようとしても、経路が暗号化されているため情報漏えいを抑止できます。

本体でDocuWorks文書やPDFのパスワード暗号化が可能です

スキャン時、E-mail送信やPC保存の出力ファイル形式でDocuWorks文書、PDFを選択した場合、DocuWorks文書やPDFの持つパスワードセキュリティを本体で直接設定できます。パスワードの入力がないとファイルを開けなくしたり、プリントや転記を制限できます。

※暗号化されたDocuWorks文書およびPDFを開くには、DocuWorks Viewer Light Ver.4.0以降またはAcrobat 5.0以降が必要です。また、高圧縮DocuWorks文書を開くには、DocuWorks Viewer Light Ver.5.1以降が必要です。



パスワード暗号化DocuWorks文書、PDF対応

複合機本体からの情報漏えい抑止

複合機そのものから情報が外部に流出するリスクにも対処しています。

ハードディスク蓄積データの暗号化、上書き、一括消去でセキュリティを強化

ハードディスクに蓄積されたデータを暗号化、上書きすることによって、本体内の情報漏えいを防止。蓄積データの一括消去も可能です。コピーやプリントした内容が外部に漏れることなく、また本体搬出時にハードディスクに残っているデータが第三者によって解析されるのを防止します。

※オプション。データセキュリティキットが必要です。

ファクスの誤送信抑止

従来のファクスと変わらない要領でセキュアな送受信を可能にします。

ファクスの誤送信を抑止するさまざまな機能を充実させました

ファクスの宛先を間違えて送ってしまうことは、誰もが起こしうる可能性がある一方、取り返しのつかない事態に発展しかねない重要な問題です。そこでApeosPortには、以前に送信した相手先をリスト表示させ、ワンタッチでリダイヤルさせる「手動リダイヤル」をはじめ、ファクス誤送信を抑止する機能を充実させています。

- 宛先再入力
- 宛先表以外の送信禁止
- 宛先確認画面表示
- 手動リダイヤル

出力文書を適正に管理・制限することで
無駄を抑えた活用を促進し、TCO削減に貢献します。

MANAGEMENT

別売ソフトウエア

マネジメント機能

認証、集計、運用といったドキュメント環境のトータルな管理を実現します。

認証と集計管理

企業のセキュリティレベルなどに応じて活用できます

入力情報とユーザー情報を照合し、認証された場合のみ、操作を行なえるようにできます。それにより、複合機の使用を許可されていないユーザーからの操作や不正なアクセスなどを防ぐことができます。ユーザー情報はジョブ履歴に残るので、ユーザーごとの利用実績を集計することも可能です。

■本体認証

複合機本体に登録された情報で認証します。利用者ごとにコピー、プリント、ファクス、スキャンなどの各機能の利用を制限できます。ユーザー情報の管理方法としては、複合機本体で管理する方法と、外部ソフトウエアで管理する方法があります。

●本体集計管理

複合機本体でユーザー情報を登録し、集計管理を行ないます。カラー、モノクロそれぞれの上限枚数を設定することも可能です。CentreWare Internet Services や別売ソフトウエアApeosWare EasyAdminを使って、各種の設定を効率化できます。本体利用者別に集計管理レポートを発行することもできます。

●ネット集計管理

外部ソフトウエアApeosWare EasyAdminやApeosWare Device Portal Serviceからユーザー情報を登録し、集計管理を行ないます。ユーザー登録をオープンにせず、管理者側で集中管理したい場合などに有効です。

■外部認証

ネットワーク先のディレクトリサービス*が管理するユーザー情報を、複合機を使用する際の認証に利用することができます。また、ソフトウエアApeosWare Authentication Agent*を利用すれば、コピー、プリント、ファクス、スキャンの利用制限やカラーモード制限を設定したり、認証サーバーに登録されていないユーザーもApeosPortを使えるように設定できます。

※プロトコルは、Kerberos、SMB、LDAPに対応。
*2008年春対応予定。

制限条件の設定

		ユーザーの利用制限条件 コピー	プリント	スキャン	ファクス・iFAX
● MGR [ID 01234] すべてのジョブが許可されています	フルカラー	○	○	○	○
	モノクロ	○	○	○	
● 一般社員 [ID 56789] カラーコピー、カラープリントができません	フルカラー	×	×	○	○
	モノクロ	○	○	○	
● 一般社員 [ID 67890] モノクロコピー、モノクロプリントが可能	フルカラー	×	×	×	×
	モノクロ	○	○		
● カラー資料作成社員 [ID 78901] カラーコピー／カラープリントは各1,000枚まで可能	フルカラー	○ 上限1,000枚	○ 上限1,000枚	○	○
	モノクロ	○	○	○	

■カード認証

オプションのIC Card Gate 2を使用すれば、ユーザーID認証をせずに、ICカードをかざすだけで、コピー、スキャン、ファクスなどのパネル操作が可能になります。人や部門がカードを所有しているかどうかで、複合機を利用できるかできないか区別できます。また、別売ソフトウエアApeosWare Accounting Service 履歴／集計サービスを使えば、カードごとに使用実績を集計することも可能です。

IC Card Gate

カードで認証を実現。
社員証などとの兼用にも対応。

IC Card Gate 2	IC Card Gate 2 for FeliCa
FeliCa、MIFARE、eLWISE、ELWISE対応	FeliCa対応

IC Card Gate 2の使用により、カードを使って認証を行なうことができます。普段、お使いの社員証や入館証などを複合機の認証に兼用することも可能になります。

■多くのカードに対応

・FeliCa（フェリカ）*1 ・MIFARE（マイフェア）*2
・eLWISE（エルワイズ）*3 ・ELWISE（エルワイズ）*4

*1 ソニー株式会社が開発した非接触型ICカード。
*2 NXPセミコンダクターズが開発した非接触型ICカード。
*3 NTTコミュニケーションズ株式会社が開発した非接触型ICカード。
*4 NTT研究所が開発した非接触型ICカード。

■セキュアなプリンティング環境

ICカードをリーダーにかざすだけのスピード認証により、出力文書の取り忘れ、取り間違えなどを抑止します。

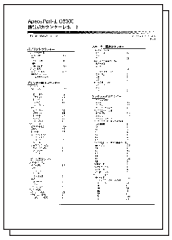
■TCO削減にも大きく貢献

IC Card Gate 2による各種利用状況の集計・管理・分析で、出力枚数削減に結びつきます。

集計

機能別に利用カウンターを備え 集計管理レポートを発行できます

コピー、プリントのモノクロ・カラー別の利用カウンターに加え、ファクス、スキャンの利用カウンターも本体内で管理。必要に応じてレポートプリントも可能です。管理ソフトウエアなしでも、本体単独で簡単に利用状況を把握できます。



ApeosWare Accounting Serviceで 機器の稼働状況をきめ細かく把握できます

ApeosWare Accounting Serviceにより、ネットワーク接続された本体のコピー、プリント、ファクス、スキャンなどの使用実績を収集。利用者・部門・機器別に一覧で見やすく表示します。日単位・月単位で集計しデータを出力することもできます。

※ 本体を認証モードにする必要があります。

● グラフから稼働状況を把握

Excel®の機能を利用してグラフなどへの編集・加工ができます。使用状況の正確な把握を促します。

● 部門別の上限値設定

コピー、プリントなど出力系機能に対し、利用者ごと、または部門別の上限値を設定できます。

● サーバーレスにも対応

別売ソフトウエアApeosWare Accounting Service サーバーレス集計があれば、サーバー環境がなくても履歴収集や集計、分析が可能です。

運用管理

CentreWare Internet Servicesで 親展ボックスの登録などを簡便化できます

■ 状態確認・設定登録

CentreWare Internet Servicesにより、PC上のWebブラウザーを使用して、本体の確認や各種設定を行なえます。ジョブ状況や用紙トレイの状態の確認のほか、親展ボックスをはじめとする設定情報の登録などがPCから可能になります。

■ 監査ログ

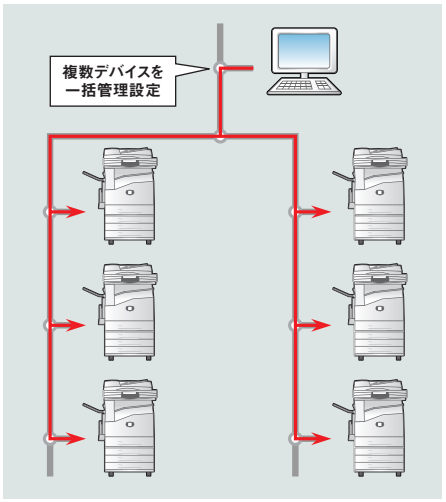
CentreWare Internet Servicesを使用すれば、電源ON/OFF、認証ログ、ジョブログを確認することも可能です。認証モードと組み合わせることにより、勤務時間外の利用を管理できます。

EasyOperatorが 利用者の印刷環境をサポートします

利用者向け印刷環境設定支援ツールEasyOperatorを使用すれば、プリンターの検索、監視、ドライバー設定、節約アイコンの追加などが可能です。たとえば移動先事業所のプリント環境も設定しておくことで、移動先でそのまま効率的にプリントできます。

ApeosWare EasyAdminで 複数の複合機を容易に管理・設定できます

ApeosWare EasyAdminを活用すれば、本体にジョブフロー、利用制限、親展ボックスを、Excelシートで一括設定することができます。複数の複合機を一括で設定できるので、操作の手間が軽減され、組織変更による複合機の移動・入れ替え時などにも便利です。また、コピー、プリント、スキャンなど、全体の利用傾向を確認できる集計グラフの作成や出力も可能です。



ApeosWare Device Portal Serviceで 管理者による設定をより効率的に反映できます

ApeosWare Device Portal Serviceを活用すれば、より大規模な出力環境における設定や利用制限などの一括管理が可能になります。ネット認証など、管理者による集中管理を行ないたい場合などに便利です。また、管理者が設定したプリンタードライバーをWeb経由で利用者に展開することも可能。たとえば、用紙節約の設定をしたプリンタードライバーを配布することでTCOの削減を支援します。マシンの増設時や、プリンタードライバーの更新時の管理者の負担も軽減できます。

ECOLOGY エコマーク認定、グリーン購入法適合のほか、厳しい基準をクリアした資源循環型の商品です。

グリーン購入法に適合

環境負荷の少ない持続可能な社会を構築し、環境負荷の低減に役立つ物品・役務を推進・普及するために「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律（グリーン購入法）」が施行されました。富士ゼロックスは、この循環型社会を目指す取り組みを積極的に推進しています。ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200は、グリーン購入法のコピー機に対する「判断基準および配慮事項」に適合しています。

国際エネルギースタープログラムに適合

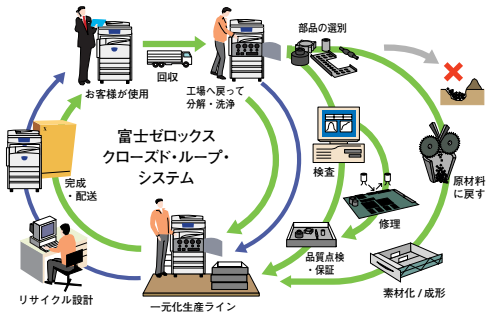
地球温暖化など地球環境問題に配慮し、エネルギー効率のよいOA機器の開発導入を目的とした国際エネルギースタープログラムに適合しています。

エコマーク事務局認定・エコマーク商品

ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200は、財団法人日本環境協会エコマーク事務局により、エコマーク商品として認定されました。使用・待機時における電力消費の軽減、使用済み商品を部品や素材として循環させるなど、49項目にわたる厳しい基準をクリア。ライフサイクルを通して環境に配慮したデジタル複合機です。

独自の厳しい基準をクリアした資源循環型商品

富士ゼロックスは、商品企画／開発／製造から廃棄に至る商品のライフサイクル全体を視野に入れた循環型リサイクルシステム「クローズド・ループ・システム」を構築しています。独自の回収システムを整備し、リサイクルルートとして有効に活用。使用済みの商品を大切な資源として回収し、その部品を再び組み立てに直結した一元化生産ラインに投入して部品や素材として循環させています。当社はApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200を、リサイクルパーツ使用可能率（重量）が45%以上、再資源化可能率（重量）が95%以上、資源循環型生産工程で生産されるなど、17項目にわたる独自の厳しい基準をクリアした『資源循環型商品』として認定しています。



ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200 の主な仕様

基本機能/コピー機能

		ApeosPort-Ⅲ C3300	ApeosPort-Ⅲ C2200
形式		コンソールタイプ	
メモリー容量		768MB（最大1.5GB）	
ハードディスク容量		40GB	
カラー対応		フルカラー	
読み取り解像度		600×600dpi	
書き込み解像度		1,200×2,400dpi（多値写真）、600×600dpi（文字／文字写真／写真／地図）	
階調／表現色		各色256階調（1,670万色）	
ウォームアップ・タイム		30秒以下（室温20℃）	
複写原稿		シート・ブック共に最大297×432mm（A3、11×17"）	
複写（用紙）サイズ	最大	A3、11×17" ［手差しトレイでは最大：12.6×17.7"（320×449.6mm）、12×19"（304.8×482.6mm）］	
	最小	A5 ［手差しトレイでは郵便はがき（日本郵便製）、封筒（長形3号）（120×235mm）］	
	画像欠け幅	先端4mm以内、後端2mm以内、奥/手前2mm以内	
複写用紙*1	トレイ	60～256g/m²	
	手差しトレイ	55～256g/m²	
ファーストコピー・タイム		35枚機 モノクロ：5.4秒 （A4ヨコ／モノクロ優先モード時） カラー：7.2秒 （A4ヨコ／カラー優先モード時）	25枚機 モノクロ：6.7秒 （A4ヨコ／モノクロ優先モード時） カラー：8.7秒 （A4ヨコ／カラー優先モード時）
複写倍率	等倍	1：1±0.7%	
	固定倍率	1：0.500、1：0.707、1：0.816、1：0.866、1：1.154、1：1.225、1：1.414	
	任意倍率	1：0.25～1：4.00（1%きざみ）	
連続複写速度*2		35枚機 ［モノクロ］ ［カラー］	25枚機 ［モノクロ］ ［カラー］
	A4ヨコ/B5ヨコ	35枚/分 35枚/分	25枚/分 25枚/分
	A4	27枚/分 27枚/分	19枚/分 19枚/分
	B5	20枚/分 20枚/分	14枚/分 14枚/分
	B4	23枚/分 23枚/分	16枚/分 16枚/分
	A3	20枚/分 20枚/分	14枚/分 14枚/分
給紙方式／給紙容量*3	標準	560枚×4トレイ＋手差しトレイ100枚	
	最大給紙量	2,340枚	
連続複写枚数*4		999枚	
出力トレイ容量*3		400枚（A4ヨコ）、200枚（A3）	
電源		AC100V±10%、15A、50/60Hz共用	
最大消費電力		1.5kW以下 スリープモード時：2.0W以下*5、待機時：150W以下	
大きさ		幅640×奥行679×高さ1,126mm	
質量		131kg	
機械占有寸法		幅1,046×奥行679mm（手差しトレイを最大に伸ばした時）	

*1 当社推奨用紙をお奨めします。使用条件によっては正しく印刷できない場合があります。 *2 画質調整のため速度が低下することがあります。 *3 当社P紙。
*4 画質安定化処理のため、機械の動作を一時的に中断することがあります。 *5 ネットワーク接続時。

※万一本体の記憶媒体（ハードディスク）に不具合が生じた場合、受信したデータ、蓄積されたデータ、設定登録されたデータ等が消失することがあります。データの消失による損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
※補修用性能部品の最低保有期間は、機械本体製造中止後7年間です。

プリント機能

形式		内蔵型
連続プリント速度		基本機能／コピー機能に準ずる
解像度	出力解像度	1,200×2,400dpi、1,200×1,200dpi
	データ処理解像度	標準：300×300dpi、高画質*1：600×600dpi、高精細*1：1,200×1,200dpi
ページ記述言語	標準	ART EX、ART Ⅳ
	オプション	Adobe® PostScript® 3™
対応プロトコル	Ethernet（標準）	TCP/IP（lpd、IPP、Port9100、SMB）、Novell® NetWare®（IPX/SPX）、NetBEUI（SMB）、EtherTalk*2
	パラレル（オプション）	Compatible、Nibble、ECP
対応OS*3	標準	Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 日本語版・英語版、Windows Vista® 日本語版・英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Windows Vista® 64 ビット 日本語版
	オプション	［Adobe® PostScript® 3™ キット］ Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 日本語版・英語版、Windows Vista® 日本語版・英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Windows Vista® 64 ビット 日本語版、 Mac OS 8.6/9.2.2日本語版、Mac OS X 10.3.9/10.4.10日本語版
内蔵フォント	標準	アウトラインフォント（平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5、欧文17書体）、 ストロークフォント（日本語書体、欧文書体：HP-GL用）
	オプション	［Adobe® PostScript® 3™ キット］ 平成2書体版：日本語2書体（平成明朝体™ W3、平成角ゴシック体™ W5）、欧文136書体 モリサワ2書体版：日本語2書体（リュウミンL-KL™、中ゴシックBBB™）、欧文136書体 ［エミュレーションキット］欧文81書体、シンボル35セット
エミュレーション	標準	ESC/P（VP-1000）、BMLinkS®
	オプション	［エミュレーションキット］ PC-PR201H、HP-GL（HP7586B）、HP-GL2/RTL（HP Design Jet750C Plus）、PCL5/PCL6
インターフェイス	標準	Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T、USB2.0*4
	オプション	双方向パラレル（IEEE1284-B）

*1 高画質・高精細モードでプリント時、ドキュメントによってはプリント速度が低下する場合があります。 *2 オプションのAdobe® PostScript® 3™キットが必要。Mac OS 8.6/9.2.2日本語版、Mac OS X 10.3.9/10.4.10日本語版に対応。 *3 最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。 *4 Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP 日本語版・英語版、Windows Server® 2003 日本語版・英語版、Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Mac OS 8.6/9.2.2日本語版、Mac OS X 10.3.9/10.4.10日本語版に対応。
※Linux® OSについては、PDFダイレクトプリントを用いたオプションとして、当社ダウンロードページからのみ、無保証のソフトウエアとして日本語版を提供します。

スキャン機能

形式		カラースキャナー
最大読み取りサイズ		基本機能／コピー機能に準ずる
読み取り解像度		600×600dpi、400×400dpi、300×300dpi、200×200dpi
読み取り階調		RGB各色10ビット入力、8ビット出力
原稿読み取り速度*1		モノクロ：50枚/分、カラー：45枚/分［当社標準原稿（A4ヨコ）、200dpi、親展ボックスまで］
インターフェイス		Ethernet 100BASE-TX/10BASE-T
ボックス保存	対応プロトコル	TCP/IP（WebDAV、HTTP）
	出力フォーマット	モノクロ2値：TIFF、DocuWorks文書*2、PDF*2、XPS*2 グレースケール／フルカラー：TIFF、JPEG、DocuWorks文書*2、PDF*2、XPS*2
	ドライバー	TWAIN
	ドライバー対応OS*3	Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 日本語版・英語版、Windows Vista® 日本語版・英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版・英語版、 Windows Vista® 64 ビット 日本語版・英語版
PC保存	対応プロトコル	TCP/IP（SMB、FTP）
	対応OS*3	Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 日本語版・英語版、Windows Vista®日本語版・英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Windows Vista® 64 ビット 日本語版、 Mac OS X 10.2.x/10.3.8/10.3.9/10.4.2/10.4.4/10.4.8/10.4.9/10.4.10 日本語版・英語版 NetWare 5.11J/5.12J*4
	出力フォーマット	モノクロ2値：TIFF（圧縮方式：MH、MMR）、DocuWorks文書、PDF、XPS グレースケール／フルカラー：TIFF（圧縮方式：JPEG）、JPEG、DocuWorks文書、PDF、XPS、 高圧縮DocuWorks文書*5、高圧縮PDF*5、高圧縮XPS*5
メール送信	対応プロトコル	TCP/IP（SMTP）
	出力フォーマット	モノクロ2値：TIFF（圧縮方式：MH、MMR）、DocuWorks文書、PDF、XPS グレースケール／フルカラー：TIFF（圧縮方式：JPEG）、JPEG、DocuWorks文書、PDF、XPS、 高圧縮DocuWorks文書*5、高圧縮PDF*5、高圧縮XPS*5

*1 原稿によって読み取り速度は異なります。 *2 CentreWare Internet Services取り出し時。 *3 最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。
*4 対応プロトコルはFTPのみです。 *5 オプションのイメージ圧縮キット装着時。

さまざまな業務や用途に応じて、オプションの装着が可能です。
ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200 の機能を、さらにパワーアップさせます。

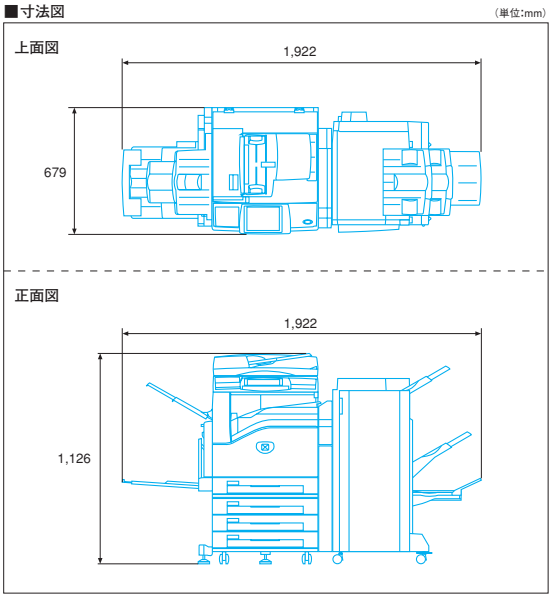
＊写真はApeosPort-Ⅲ C3300。

＊写真はApeosPort-Ⅲ C3300
大型カラー操作パネル、
大型カラー操作パネル取り付けキット、
インナー排出トレイ、サイドトレイ装着時。

＊写真はApeosPort-Ⅲ C3300
フィニッシャーB1、
中とじユニット装着時。

＊写真はApeosPort-Ⅲ C3300
中とじフィニッシャーC1装着時。

■寸法図　（単位:mm）



※本体（自動原稿送り装置）＋中とじフィニッシャーC1装着時。

ファクス機能

送信原稿サイズ		最大：A3、11×17"、長尺原稿可（最長600mm）
記録紙サイズ		最大：A3、11×17"、最小：A5
電送時間		2秒台*1
通信モード		ITU-T G4*2、G3
走査線密度	標準	8×3.85本/mm、200×100dpi（7.9×3.9ドット/mm）
	高画質	8×7.7本/mm、200×200dpi（7.9×7.9ドット/mm）
	超高画質（400dpi）	400×400dpi（15.7×15.7ドット/mm）
	超高画質（600dpi）	600×600dpi（23.6×23.6ドット/mm）
符号化方式		MH、MR、MMR、JBIG
通信速度		G3：33.6/31.2/28.8/26.4/24.0/21.6/19.2/16.8/14.4/12.0/9.6/7.2/4.8/2.4kbps G4*2：最大64kbps
適用回線		加入電話回線、PBX、ファクシミリ通信網（PSTN）、ファクシミリ通信網（ISDN）*2、 ISDN網*2 56k/64k、最大5ポート*3（G3-3ポート、G4-2ポート）

*1 A4判700字程度の原稿を標準画質（8×3.85本/mm）、高速モード（28.8kbps以上：JBIG）送信時。画像情報のみの電送時間で、通信の制御時間は含まれていません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状況により異なります。 *2 オプションのISDN-G3/G4増設ポート装着時。 *3 接続可能な回線数は最大3回線。ポートとは通信可能なチャネル数。

ダイレクトファクス機能

送信原稿サイズ		A3、B4、A4
通信速度		ファクス機能に準ずる
通信解像度	標準	200×100dpi（7.9×3.9ドット/mm）
	高画質	200×200dpi（7.9×7.9ドット/mm）
	超高画質	400×400dpi（15.7×15.7ドット/mm）、600×600dpi（23.6×23.6ドット/mm）
適用回線		ファクス機能に準ずる
対応OS*		Windows® 2000 日本語版・英語版、Windows® XP 日本語版・英語版、 Windows Server® 2003 日本語版・英語版、Windows Vista® 日本語版・英語版、 Windows® XP Professional x64 Edition 日本語版、 Windows Server® 2003 x64 Editions 日本語版、Windows Vista® 64 ビット 日本語版

＊最新の対応OSについては当社ホームページをご覧ください。

インターネットファクス機能

送信原稿サイズ	A3、B4、A4
走査線密度	ファクス機能に準ずる
出力フォーマット	フォーマット：TIFF-FX、圧縮方式：MH、MMR、JBIG
プロファイル	TIFF-S、TIFF-F、TIFF-J
対応プロトコル	送信SMTP、受信SMTP、POP3

自動両面原稿送り装置

原稿送り装置の種類	自動両面原稿送り装置
原稿サイズ／種類	最大：A3、11×17"、最小：A5、38～128g/m²（両面時：50～128g/m²）
原稿収容可能枚数*	75枚
原稿読み取り速度（A4ヨコ片面）	モノクロ：50枚/分、カラー：45枚/分
大きさ／質量	幅560×奥行517×高さ123mm、10kg

＊当社P紙。

両面出力ユニット

自動両面可能用紙サイズ	基本機能／コピー機能に準ずる
用紙の質量	60～169g/m²

サイドトレイ（オプション）

用紙サイズ	基本機能／コピー機能に準ずる
収容可能枚数*1	100枚
大きさ／質量	幅274×奥行469×高さ128mm、1kg
本体接続時の占有寸法*2	幅1,046×奥行679mm

*1 当社P紙。 *2 サイドトレイ＋本体、手差しトレイを最大に伸ばした時。

フィニッシャーA1（オプション）

トレイ形式		ソート（オフセット可）／スタック（オフセット可）
用紙サイズ／使用可能用紙		最大：A3、11×17"、最小：郵便はがき（日本郵便製）、55～220g/m²
トレイ容量*1	フィニッシャートレイ	ステープル無しの場合　A4：500枚、B4：250枚、A3以上：200枚、ミックススタック*2：250枚 ステープルした場合　30部
ステープル	最大ステープル枚数	A4：50枚（90g/m²以下）、B4以上：30枚（90g/m²以下）
	ステープル用紙サイズ	最大：A3、11×17"、最小：B5ヨコ
	ステープル位置	1カ所（手前／斜め打ち）
大きさ／質量		幅565×奥行450×高さ250mm、12kg
本体接続時の占有寸法*3		幅1,129×奥行679mm

*1 当社P紙。 *2 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *3 本体＋フィニッシャーA1、延長トレイ引き出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

フィニッシャーB1（オプション）

トレイ形式	フィニッシャートレイ	ソート（オフセット可）／スタック（オフセット可）
用紙サイズ*1／使用可能用紙		最大：A3、11×17"、最小：B5、55～220g/m²
トレイ容量*2		ステープル無しの場合　A4：2,000枚、B4以上：1,000枚、ミックススタック*3：300枚 ステープルした場合　A4：100部または1,000枚、B4以上：75部または750枚 中とじ／折り目をつけた場合*4　50部または600枚　折り目をつけた場合*4 500枚
ステープル	最大ステープル枚数	50枚（90g/m²以下）
	ステープル用紙サイズ	最大：A3、11×17"、最小：B5
	ステープル位置	1カ所（手前／斜め打ち*4、奥／ストレート）、2カ所（並行打ち）
パンチ*5	パンチ用紙サイズ	A3、11×17"、B4、A4、A4ヨコ、レター（8.5×11"）、レター（8.5×11"）ヨコ、B5ヨコ
	パンチ数	2穴／4穴または2穴／3穴（US規格）
	用紙種類	55～200g/m²
中とじ／折り目*4	最大枚数	中とじ：15枚、折り目：5枚
	用紙サイズ	最大：A3、11×17"、最小：A4、レター（8.5×11"）
	用紙種類	中とじ：64～80g/m²、折り目：64～105g/m²
大きさ／質量		幅542×奥行552×高さ942mm、27kg（中とじユニット装着時は36kg）
本体接続時の占有寸法*6		幅1,666×奥行679mm 中とじユニット装着時：幅1,666×奥行685mm

*1 B5より小さいサイズおよびA3、11×17"より大きいサイズはセンター部に排出可能です。 *2 当社P紙。 *3 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *4 中とじ/折り目機能はオプションのフィニッシャーB1中とじユニットが必要です。中とじ／折り目を指定した出力の後は、トレイより用紙を取り除かないと、次のジョブは出力されません。また、小さいサイズの上に中とじ/折り目を指定した出力の場合も、トレイより用紙を取り除かないと排出されません。 *5 パンチ機能はオプションのフィニッシャーB1パンチユニット2／4穴またはフィニッシャーB1パンチユニット2／3穴（US規格）が必要です。 *6 本体＋フィニッシャーB1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

フィニッシャーC1（オプション）

トレイ形式	排出トレイ	ソート／スタック
	フィニッシャートレイ	ソート（オフセット可）／スタック（オフセット可）
用紙サイズ*1／使用可能用紙	排出トレイ	最大：SRA3、12×19"、最小：B5、55～220g/m²
	フィニッシャートレイ	最大：SRA3、12×19"、最小：B5、55～220g/m²
トレイ容量*2	排出トレイ	500枚（A4）
	フィニッシャートレイ	ステープル無しの場合　A4：3,000枚、B4以上：1,500枚、ミックススタック*3：300枚 ステープルした場合　A4：200部または3,000枚、B4以上：100部または1,500枚
ステープル	最大ステープル枚数	50枚（90g/m²以下）
	ステープル用紙サイズ	最大：A3、11×17"、最小：B5
	ステープル位置	1カ所（手前・奥／斜め打ち）、2カ所（並行打ち）
パンチ	パンチ用紙サイズ	A3、11×17"、B4、A4、A4ヨコ、レター（8.5×11"）、レター（8.5×11"）ヨコ、B5ヨコ
	パンチ数	2穴
	用紙種類	55～220g/m²
大きさ／質量		幅876×奥行660×高さ1,058mm、60kg
本体接続時の占有寸法*4		幅1,863×奥行679mm

*1 B5より小さいサイズおよびA3、11×17"より大きいサイズはセンター部に排出可能です。 *2 当社P紙。 *3 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *4 本体＋フィニッシャーC1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

中とじフィニッシャーC1（オプション）

トレイ形式	排出トレイ	ソート／スタック
	フィニッシャートレイ	ソート（オフセット可）／スタック（オフセット可）
	製本トレイ	ソート／スタック
用紙サイズ*1／使用可能用紙	排出トレイ	最大：SRA3、12×19"、最小：B5、55～220g/m²
	フィニッシャートレイ	最大：SRA3、12×19"、最小：B5、55～220g/m²
	製本トレイ	最大：A3、11×17"、最小：A4、レター（8.5×11"）、64～90g/m²
トレイ容量*2	排出トレイ	500枚（A4）
	フィニッシャートレイ	ステープル無しの場合　A4：1,500枚、B4以上：1,500枚、ミックススタック*3：300枚 ステープルした場合　A4：200部または1,500枚、B4以上：100部または1,500枚
	製本トレイ	20部*4
ステープル	最大ステープル枚数	50枚（90g/m²以下）
	ステープル用紙サイズ	最大：A3、11×17"、最小：B5
	ステープル位置	1カ所（手前・奥／斜め打ち）、2カ所（並行打ち）
パンチ	パンチ用紙サイズ	A3、11×17"、B4、A4、A4ヨコ、レター（8.5×11"）、レター（8.5×11"）ヨコ、B5ヨコ
	パンチ数	2穴
	用紙種類	55～220g/m²
中とじ／中折り	最大枚数	中とじ：15枚*5、中折り：5枚
	用紙サイズ	最大：SRA3、12×18"、最小：A4、レター（8.5×11"）
	用紙種類	中とじ：64～90g/m² *6、中折り：64～105g/m²
大きさ／質量		幅876×奥行660×高さ1,058mm、90kg
本体接続時の占有寸法*7		幅1,922×奥行679mm

*1 B5より小さいサイズおよびA3、11×17"より大きいサイズはセンター部に排出可能です。 *2 当社P紙。 *3 小さいサイズの上に大きいサイズの用紙が積載された場合。 *4 用紙の種類など使用条件によっては収容できない場合があります。 *5 表紙を付ける場合、14枚になります。また、最大中とじ枚数は、カスタマーエンジニアの設定によって変更できます。 *6 表紙は220g/m²までです。91～220g/m²の表紙を付けた場合、本文に使用できる用紙は64～80g/m²までになります。 *7 本体＋中とじフィニッシャーC1、延長トレイ引出し時、手差しトレイを最大に伸ばした時。

お客様の機械の状態や利用状況を見守る「EP*システム」で安心運用

*EP:Electronic Partnership（オプション）

「EPシステム」は、EP通信装置を利用してお客様の複写機/ファクスと当社EPセンターとをネットワーク接続し、日常の管理をサポートする各種リモートサービスを提供します。

〈EPシステム構成図〉

● トラブル時の迅速な対応が可能

複写機の状態を常時監視、点検・修理の必要性をEPセンターに自動通知、電話による修理要請の手間が省けます。

● メーターカウンターの自動検針

複写機の最新メーター値を収集して、自動的にEPセンターに通知します。メーターカウントの連絡が不要で効率的です。

● 消耗品管理など日常管理業務を軽減

トナーなどの消耗品情報を自動収集、消耗品をタイミングよくお届けできるので、在庫切れや過剰在庫が防げます。

EPシステムは、富士ゼロックスが無償でご提供するリモート保守・点検サービスです。ご利用の際には、お申し込みが必要です。また、このサービスは地域によってご提供できない場合がございます。お申し込み、詳細につきましては、当社担当営業へご確認ください。

デジタル複写機/複合機にも徹底した情報セキュリティ対策を！

複写機/複合機の ハードディスクデータ消去サービス

ニーズで選べる2つのメニュー、3つのサービス。必要とされるセキュリティレベルに合わせてお選びいただけます。

オフサイトサービス

●データ消去&証明書発行サービス

複写機/複合機を集中消去拠点に回収し、ハードディスクを取り外しデータ消去作業を行ないます。作業終了後「消去作業完了証明書」を発行します。

オンサイトサービス

●データ消去サービス（オーバーライト）

カスタマーエンジニアが訪問し、お客様立ち会いの上ハードディスクのデータ消去作業を行ないます。機械搬出前にデータが消去され、より安心です。

●HDDお引渡しサービス

お客様立ち会いのもとで複写機/複合機からハードディスクを取り外し、お引き渡しします。お客様ご自身の規定に従って処理/廃棄したいというご要望にお応えします*。

*データ消去作業およびその後の廃棄などはお客様にてお願いします。

搬出される機械のセキュリティ対策について：

富士ゼロックスの最新デジタル複合機では、ハードディスク内の一時ファイルをオーバーライト処理により消去する「データセキュリティキット」により、高度なセキュリティ機能を提供しています。富士ゼロックスの「ハードディスクデータ消去サービス」は、既にお使いいただいております当社複合機について、搬出時に必要とされるセキュリティレベルに合わせて選べる3つのサービスを用意しました。詳細につきましては、当社担当営業へご確認ください。

ApeosPort を中心とするオフィスのネットワーク環境をトータルにサポート

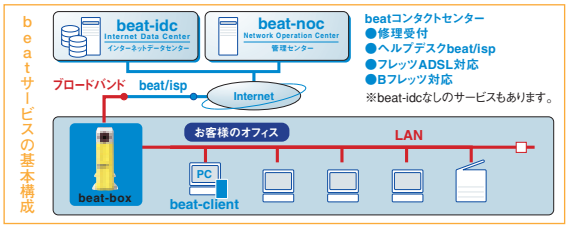
beat Hello! Broadband Communication.

●beat-idc ●beat-noc ●beat-box ●beat/isp（オプション） ●beat-client ●beatコンタクトセンター

beat（ビート）はブロードバンドを利用したネットワーク環境を、より安全に、より簡単に、より安く提供するアウトソーシングサービスです。

インターネット環境の構築から、beat-noc、beatコンタクトセンターによる維持運用管理、ウイルスや不正アクセスを防止する強固なセキュリティ機能など、多彩なサービスをオールインワン*でご提供しお客様のビジネスをきめ細かくサポートします。

*お客様にご負担いただく事項があります。



●オプションサービス

beat/connect
複数拠点をインターネットVPNによる強固なセキュリティで結びます。

beat/access
外出先や自宅からセキュアに社内LANへリモートアクセスできる環境を作ります。

◎ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200 は、環境負荷の低減に役立つ物品・役務の推進・普及を目指して施行された「グリーン購入法」のコピー機に対する「判断基準および配慮事項」に適合しています。
◎富士ゼロックスは環境保全の重要性を認識し、リサイクルの推進に積極的に取り組んでおります。ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200 には、当社の品質基準に適合したリサイクル・パーツを使用しております。
◎当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
◎ApeosPort-Ⅲ C3300 / C2200 はエコマーク商品です〈商品類型 NO.117（複写機）、認定番号 第07117007号〉。

※記載内容及び商品の仕様、外観等は改良のため、予告なく変更する場合があります。また、商品の色調はフィルム、印刷インクの性質上、実際の色とは異なってみえる場合がありますので、あらかじめご了承ください。 ●Microsoft、Windows、WindowsNTは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における登録商標です。●Mac OSは、米国アップル社の商標です。●Adobe PostScript 3およびPostScriptロゴは、アドビシステムズ社および、その子会社での各国での商標、または登録商標です。 ●HP-GLは、米国Hewlett-Packard社の登録商標です。 ●PowerPCは、インターナショナルビジネスマシンコーポレーションの商標です。●FeliCaはソニー株式会社の登録商標です。 ●MIFAREはNXPセミコンダクターズの登録商標です。●ELWISEは日本電信電話株式会社の登録商標です。●eLWISEはNTTコミュニケーションズ株式会社の製品です。●その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。 ●情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

3R・省エネ設計　ENERGY STAR　CUD

〈複製禁止事項〉 法律で複製を禁止されているものは次のとおりですので、ご注意ください。
●国内外の紙幣、貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。●未使用の郵便切手、郵便はがき（日本郵便製）など。●法律等で規定されている証紙類。●著作権の目的となっている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、映画、図面、写真など）は個人的にまたは家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するために複製する以外は禁じられています。●この商品は偽造防止機能を搭載しています。偽造防止機能は、違法な複製を防止するものではありません。お使いの機器の管理には十分ご注意ください。

〈安全にお使いいただくために〉
●ご使用の前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。●表示された正しい電源・電圧でお使いください。●アース接続を確実に行なってください。故障や漏電の場合、感電する恐れがあります。

富士ゼロックス株式会社
本社 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-3
電話 03(6271)5111

●この商品に対するお問い合わせは、下記の営業担当へ…

富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは
お客様相談センターへ。

0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間：土、日、祝日を除く9時～12時、13時～17時でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご利用できません。全国通話できる電話機をご使用ください。

CERTIFICATION SSCC

当商品は、環境マネジメントシステムISO（国際標準化機構）14001を取得した富士施楽高科技（シンセン）有限公司で生産しています。
取得年月：2000年11月

※XEROX、THE DOCUMENT COMPANYおよび“デジタルX”のマークは、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

http://www.fujixerox.co.jp/

※ この印刷物は再生紙を使用しています。 この印刷物の内容は、2008年2月現在のものです。 DGE-1117 0711-2P